







アメリカの文化、生活を肌で体感した。

建築学部建築学科2年

派遣先大学：カリフォルニア大学アーバイン校

授業内容

午前中に80分の授業が2コマあった。1コマ目はスピーキングとリスニングを中心に勉強し、2コマ目はアメリカの文化とマネジメントについて学んだ。

滞在先について

1ヶ月間ホームステイをした。ホストファミリーはマザー1人で、私の拙い英語を理解しようとしてくれていた。衛生面も良かったので非常に安心した。

授業外・休日の過ごし方

授業が終わったあとは各自で昼食を取り、午後は現地の学生と交流したり、アウトレットでショッピングをしたりして楽しんだ。休日はディズニーランドなどのアクティビティに参加した。

プログラム費以外でかかった費用

アクティビティ代
ランチ代
外食するならディナー代
移動費
お土産代
など

語学研修を通して感じたこと

英語力もちろん上達したが、それ以上にアメリカの人々の文化や生活を学ぶことができた。その経験を通じて、多様な価値観を受け入れる大切さを実感し、自分自身の視野が大きく広がった。

未来の後輩へメッセージ！

自分の考え方を変える良い機会になるので、ぜひ参加して欲しい！



英語でたくさん会話ができるようになりました！！

システム理工学部生命科学科 1年

派遣先大学：カリフォルニア大学アーバイン校

授業内容

スラングの学習
プレゼン（ビジネスや都市の紹介など）
クイズ
発音の練習

滞在先について

非常に治安が良くずっと住みたいと思えるような滞在先でした。人柄も暖かかったです。

授業外・休日の過ごし方

とにかくいろいろな場所に出掛けました。ビーチや買い物、スポーツ観戦、アミューズメントパークなどなど、さらにはコアなところも

プログラム費以外でかかった費用

食費、交通費(バス、Uber、電車)、お土産

語学研修を通して感じたこと

関わる人のほとんどが外交的で、親切でした。日本人だと言えば向こうから興味を示してくれる機会が多かったです。英語の練習相手になってくれます。

未来の後輩へメッセージ！

積極的にかかわることが大切です。何事も待っていても貴重な留学期間を最大限生かすことはできません。自分から声をかけて、どんどん主張しましょう



とりあえず英語の海にダイブする
自然に英語の語彙が身につく

工学部機械工学科3年

派遣先大学：カリフォルニア大学アーバイン校

授業内容

Speaking Listeningという授業では教科書の内容に沿って生徒同士英語で会話をした。先生によってプレゼンがあったりなかったり。American cultureではネイティブアメリカンの歴史からキング牧師やアメリカの休日や学校体系に学び、最後に班で学んだことをまとめたプレゼンを作った。Business Communicationでは自身の専攻について1~2分でまとめて発表したり、2分程度のプレゼンを作成した。

滞在先について

家は大学からバスで45分くらいで、ホストマザーとその息子、台湾からの留学生がいた。通う大学が違ったため台湾の学生とはなかなか話せず終いで、ホストマザーは夜遅くまで働いている人だったので夜ご飯は8時くらいが多かった

授業外・休日の過ごし方

授業後はお昼を学校近くに食べに行くか、少しバスで遠出して買い物に行った。Conversation Partnerとの時間がある日はそれまで大学内のバスケットコートで時間を潰していた。休日は大学が推奨するアクティビティもたくさんあるが、友達同士で予定を立てて遊びに行くことが多かった。

プログラム費以外でかかった費用

最初の大きな支払いはバスの乗車券台。1カ月で約70\$かかった。あとは昼食、どこもドリンクが付いているセットを頼もうとすると値段が3\$くらい上がるので水筒を買っておくのはマストとだと思う。給水所は大学にあり。

語学研修を通して感じたこと

現地の人と会話するとき簡単なフレーズでもすぐに頭から出てこなかったりして、英語の勉強は継続的に必要だと痛感した。

未来の後輩へメッセージ！

授業や生活に慣れるためにあたたかたしている2週間なんてあっという間で、4週間でも短く感じたので、ぜひ長い期間滞在できる方を選んでほしい。



何事も積極的に！

システム理工学部数理科学科2年

派遣先大学：カリフォルニア大学アーバイン校

授業内容

朝9時から一限が始まり、二限は11時40分まで、一限ではあらゆる単語や発音の仕方などをグループでゲーム感覚で楽しく覚えることができました。二限では他の人に積極的に話に行き多くの関わりを持たた。

滞在先について

すごく治安が良くフレンドリーな方ばかりでとても有意義に過ごせました。ホストファミリーも暖かく迎えてくださりとてもよかったです。

授業外・休日の過ごし方

休日は申し込んでいたアクティビティーを楽しみ、アクティビティーがない休日は友達を誘ってビーチやショッピングに行きました。

プログラム費以外でかかった費用

昼食やお土産代に加え、バスなどの交通機関の費用

語学研修を通して感じたこと

僕は英語がそこまで得意ではなかったけれど、積極的に話しかけに行ったり会話を試みることで、留学に行く前よりも聞き取れるようになりました。

未来の後輩へメッセージ！

僕は語学研修でも比較的長い期間のプログラムでしたが、一か月はあっという間で思い出がたくさんできました！学生のうちにしか体験できないことだと思うので迷ったら参加するといいと思います！



思ったよりも会話ができるんだと、
自信ができました。

工学部 化学・生命工学コース 1年

派遣先大学：カリフォルニア大学アーバイン校

授業内容

1限はspeaking /listening
2限について、前半の2週間は
American cultureでアメリカ
の文化を学び、後半の2週間は
Leadership & Projectで店
の経営、リーダーシップにつ
いて学んだ。

滞在先について

3人家族のホームステイ
学校まで車で30分の高級住宅
街。

授業外・休日の過ごし方

放課後は近くのショッピング
モールや学校でスポーツした
り、ウーバーでビーチに行っ
た。休日はディズニーやNBA
の試合などオプションのアク
ティビティに参加した。

プログラム費以外でかかった費用

ご飯、買い物、交通費などで
約20万円。

語学研修を通して感じたこと

アクセント位置が少し違うだ
けでこんなにも伝わらないん
だと感じた。でも、意外と会
話ができるなという感じでよ
かった。

未来の後輩へメッセージ！

お金に困っておらず、単に行
くことに迷っているのであれば
行ってみてください！絶対に
後悔しない貴重な経験がで
けると思います。



リスニングに自信ができました

工学部機械工学科2年

派遣先大学：カリフォルニア大学アーバイン校

授業内容

1限はスピーキング&リスニングでした。自分のクラスでは毎日ペアを作ってそのペアと会話を行うことで多くの友達ことができました。2限ではアメリカンカルチャーとビジネスコミュニケーションをとりました。アメリカンカルチャーはアメリカの家族や歴史について学び、ビジネスコミュニケーションではエチケットについて学びました。

滞在先について

ホストマザーとルームメイトと過ごしました。ご飯もおいしかったです。

授業外・休日の過ごし方

授業が終わってからはCPがある日はCPとカードゲームやフリスビーをしました。ほかの日はビーチやショッピングモールに遊びに行きました。休日はディズニーランドやユニバーサルハリウッド、NBAを見に行きました。

プログラム費以外でかかった費用

教科書代やアクティビティ代を含め35万ほどかかりました。

語学研修を通して感じたこと

芝浦内だけでなく他大学の友達に多く出会え、とても楽しい時間を過ごすことができました。また、英語を話すことに対しても自身がつきました。

未来の後輩へメッセージ！

留学に行くことに不安を抱えることもあります。とてもかけがえのない時間を過ごすことができたのでおすすめです。



リスニング力が上がった実感があり、
日本と違う刺激をたくさん味わえた

デザイン工学部デザイン工学科1年

派遣先大学：カリフォルニア大学アーバイン校

授業内容

スピーキング・リスニングとアメリカの文化について学んだ。基本的にグループワークが多く、また英語でプレゼンすることも多く、自分の語彙力で説明することがとても難しいことが分かった。

滞在先について

アーバインはとても綺麗で、整った街で、近くに日本のダイソーがあったり、日本の食べ物屋が意外とあって驚いた。UCIの周りもとても充実していて昼飯のために遠くに行くこともなった。

授業外・休日の過ごし方

あらかじめ組まれているプログラムに参加したり、プログラムにない所にも放課後Uberを使って買い物しに行ったり、遊園地に行ったり、自由に過ごせた。ディズニーが桁違いに楽しかった。

プログラム費以外でかかった費用

約30万円

語学研修を通して感じたこと

学校で習う会話の仕方と、現地の人との会話は全然違って、ホームステイ先の食や住の文化も全然違うので新鮮だった。

未来の後輩へメッセージ！

不安かもしれないけど、話すことをためらわないでほしい。何となくでも伝わるし、よりよいしゃべり方は真似すればいい。聞いて、真似して、修正して。の繰り返しを大事だと思う。



英語を話せるようになりたいと思う原点になりました

建築学部建築学科2年

派遣先大学：カリフォルニア大学アーバイン校

授業内容

他大学の生徒と共にレベル別に分けられた少人数クラスで授業が行われました。グループワークやペアワークが多く、クラスメイトと一緒にクイズやビンゴ、話題について話し合うこと、ダーツなど様々なものがありました。

滞在先について

体に良い食材を使った料理を晩御飯に出してくれました。また、メキシコ料理やアメリカ南部の料理を作ってくれました。野菜やフルーツもおいしかったです。日本では無いハプニングに合いながらも楽しく生活できました。

授業外・休日の過ごし方

近くのショッピングモールで買い物をしたり、ウーバーに友人と乗り合い、教会・ビーチ・ショッピングモール・ロサンゼルスに行ったりしました。アクティビティを詰め込み過ぎなかったため、ルームメイトと過ごす時間もできました。

プログラム費以外でかかった費用

約27万円

語学研修を通して感じたこと

笑顔で明るく振舞いながら、伝えようとする姿勢を見せることが大切であると感じました。また、時間が早く過ぎるため、一瞬一瞬を大事に過ごすことが大切であると思います。

未来の後輩へメッセージ！

私は1か月ホームステイすることに不安を感じていましたが、夢のような1か月でした。様々な人との出会い・体験により自分のマインドが少し変わったような気がしました。何かを変えるきっかけにとっても良いプログラムであると思います！



スピーキング能力に少し自信ができました

工学部情報通信コース1年

派遣先大学：カリフォルニア大学アーバイン校

授業内容

授業内容は当たった先生によって大分異なりますが、私の場合、授業中に個人個人が積極的に発言したり、ペアを作ったの話し合いをしたりすることが多く、スピーキング能力が向上しました。

滞在先について

ホームステイでの滞在でした。私の滞在先はとても手厚く接してくれ、休日に一緒にコストコに行ったり、友達を家に呼んだりすることもありました。

授業外・休日の過ごし方

大学が開いているアクティビティに参加する、友達と観光地に行く、ホストファミリーと過ごす、仲良くなった現地の学生とごはんに行くなどしました。

プログラム費以外でかかった費用

外食、衣服、アクティビティ代金、お土産がプログラム費以外にかかりました。物価はもちろん日本よりもはるかに高く、2倍くらいだったように感じます。

語学研修を通して感じたこと

気合で話してみると意外と通じるし、話せば話すほど話しやすくなるように感じました。使うのが困難な英語で話すコミュニケーションがとれただけで楽しかったです。

未来の後輩へメッセージ！

英語のリスニング能力、スピーキング能力も上がりましたが、アメリカの文化や雰囲気を知れたというのも大きな収穫でした。ぜひ興味のある文化に触れる機会を作ってみてほしいです！



リスニング能力が上がりました！

工学部情報通信コース1年

派遣先大学：カリフォルニア大学アーバイン校

授業内容

普段は教科書を使った英語の勉強や単語の発音などだが、2週間に1回パワポを使ったプレゼンがあった。

滞在先について

ホストファミリーは皆とても優しく家もでかい。ただシャワーを使える時間の制限がある家もある。

授業外・休日の過ごし方

一緒に留学している友達と観光したり買い物をした。

プログラム費以外でかかった費用

交通費、服、食費、お土産。

語学研修を通して感じたこと

文化も生活の仕方でも全く違うためとても良い経験になった。

未来の後輩へメッセージ！

あきらめない心があれば英語が苦手でも生活できる。



アメリカの文化、生活を肌で体感した。

建築学部建築学科2年

派遣先大学：カリフォルニア大学アーバイン校

授業内容

午前中に80分の授業が2コマあった。1コマ目はスピーキングとリスニングを中心に勉強し、2コマ目はアメリカの文化とマネジメントについて学んだ。

滞在先について

1ヶ月間ホームステイをした。ホストファミリーはマザー1人で、私の拙い英語を理解しようとしてくれていた。衛生面も良かったので非常に安心した。

授業外・休日の過ごし方

授業が終わったあとは各自で昼食を取り、午後は現地の学生と交流したり、アウトレットでショッピングをしたりして楽しんだ。休日はディズニーランドなどのアクティビティに参加した。

プログラム費以外でかかった費用

アクティビティ代
ランチ代
外食するならディナー代
移動費
お土産代
など

語学研修を通して感じたこと

英語力ももちろん上達したが、それ以上にアメリカの人々の文化や生活を学ぶことができた。その経験を通じて、多様な価値観を受け入れる大切さを実感し、自分自身の視野が大きく広がった。

未来の後輩へメッセージ！

自分の考え方を变える良い機会になるので、ぜひ参加して欲しい！



システム理工学部機械制御システム学科2年
派遣先大学：カルフォルニア大学アーバイン校

授業内容

Speaking & Listening: 先生とスピーキングをする機会が多い授業だった。練習問題などを解く時間も多かった。
American Culture: アメリカの文化について資料や動画などから学ぶ
Business Communications: ビジネスの成功例などについて学ぶ。

滞在先について

ホームステイだった。とても暖かく、英語がうまく伝わらない時も、なんとか理解しようとしてくれた。毎日の夕食時の会話などが、日が経つにつれてスムーズになり楽しくなった。

授業外・休日の過ごし方

休日は、大学が主催するツアーに積極的に参加した。アーバインには有名な観光地がたくさんあるため、平日はビーチなどに訪れた

プログラム費以外でかかった費用

ご飯,交通費,ショッピング,
お土産代

語学研修を通して感じたこと

失敗を恐れずに話すことが大事ということ。

未来の後輩へメッセージ！

自分の英語力に自身が無い方も是非参加してください。町や店などで英語をたくさしゃべることが一番の成長に繋がったと思います。



知らない人と話すことに対する苦手意識がかなり薄れました。

工学部応用科学科2年

派遣先大学：カリフォルニア大学アーバイン校

授業内容

前半の二週間では一限にスピーキングとリスニング、二限にビジネスコミュニケーション。後半の二週間は一限は同じで二限はアメリカンカルチャーを受講した。

滞在先について

滞在先のアーバインは治安がとてもよく、少し肌寒かったが過ごしやすい気候だった。また、雨がとても少ない地域だった。

授業外・休日の過ごし方

学校で申し込んだオプションアクティビティーに参加することがほとんどだった。その他には現地で知り合った日本の学生と行きたい場所に行き、ショッピングなどを楽しんだ。

プログラム費以外でかかった費用

移動の際、バスだと時間がかかってしまうため自分たちでどこかに行きたいときは基本的にUberタクシーを利用した。そのためUberの費用がかなりかかってしまった。

語学研修を通して感じたこと

自分の英語の発音がホストファミリーに伝わらないことが多々あり、自分が思っているより日本語英語になってしまっていると感じた。

未来の後輩へメッセージ！

芝浦以外の大学から来ている人もかなりいて、今回の研修はものすごく楽しくかつ勉強になったので是非この語学研修をおすすめしたい。個人的には四週間行ったほうが絶対に良いと思う。



新たな学友が増えました

工学部情報通信工学課程情報工学コース1年
派遣先大学：カリフォルニア州立大学アーバイン校

授業内容

平日午前9~12時まで授業に参加しました。研修期間中選択授業をアメリカンカルチャーのみに絞って履修しました。グループワークメインの構成で最終日にはプレゼンや寸劇などを行いました。

滞在先について

雨が少なく過ごしやすい環境でした。春はパーカー1枚あれば生活できる気温でした。日中は日差しがとても強いです。アーバインは比較的安全で親切な人も多かったです。

授業外・休日の過ごし方

ほぼ学友と時間を過ごしました。平日はバスケットをしたりスペクトラム(ショッピングモール)に行ったりしました。休日は基本ツアーに参加し、ツアーがない日はサンタモニカなどに行きました。

プログラム費以外でかかった費用

バス代(登下校)1ヶ月分の定期を購入(\$70).
昼食代(1回あたり\$10~15).
お土産代(\$100~200).

語学研修を通して感じたこと

気さくな方も多くコミュニケーションに怖いと感じたことはなかった。海外に行くこと自体はさほど高いハードルではないと感じるようになった。

未来の後輩へメッセージ!

リスニングを鍛えておくことを推奨します!
また、私はバスでの通学でした。バスは時間通り来ません(5~20分)遅れます。定員オーバーで乗れないことも(4回乗せてもらえず遅刻しました)。



リスニングが上達しました！

建築学部建築学科2年

派遣先大学：カリフォルニア大学アーバイン校

授業内容

Listening & Speaking
リスニング問題を中心に教科書を解き進め、最後にはプレゼンテーションを行った。
American Culture
ディズニーやロサンゼルスなどの特徴を楽しく学んだ。

滞在先について

ホームステイだったため、不安がありましたが、ファミリーが言葉を言い換えてくれてたりして意思疎通ができた。
近くにショッピングモールがたくさんあったため、忘れ物をしてもしも安心だった。

授業外・休日の過ごし方

スーパーのお菓子売り場に行き、地元の人におすすめを聞いて試した。
ビーチやハイキングスポットがたくさんあり、日本では見れない景色を楽しんだ。

プログラム費以外でかかった費用

20万程度

語学研修を通して感じたこと

着いて1週間はファミリーの言ってることが分からないことが多かったけど、徐々に耳が慣れてきて前よりも流暢に話せるようになり、英語は毎日触れることで伸びるのだと改めて感じた。

未来の後輩へメッセージ！

自分の英語に自信がなくても、コミュニケーションをとり続けることで、自分の力が伸びると思うので、恐れずにチャレンジしてみてください！



工学部電気工学科2年

派遣先大学：カリフォルニア大学アーバイン校

授業内容

現地の先生がアメリカについての文化や表現を英語で教えてくれた。

滞在先について

ホームステイ
アジア人が多く住んでいたの
で安心できた。食事も思った
より体に合った。

授業外・休日の過ごし方

基本的にUberを使い外出して
いた。

プログラム費以外でかかった費用

40万弱

語学研修を通して感じたこと

英語は昔から勉強していたが
あまり実践する機会がなかつ
たのでいざ使ってみるとなか
なか伝わらず大変だったが、
今後スピーキング能力を上げ
たいと思った。

未来の後輩へメッセージ！

不安でも仲間がたくさんいる
ので大丈夫です。人生一の思
い出を作りに行ってください。



工学部先進機械コース 1年

派遣先大学：カリフォルニア大学アーバイン校

授業内容

午前中の英語授業に加えて、現地の学生との交流や週末のアクティビティがありました。自分は特に学生との交流と週末のアクティビティがとても印象に残りました。実際に会話することで自分のスピーキング能力をより向上することができたと実感できました。

滞在先について

ホームステイ

授業外・休日の過ごし方

平日の授業終わりに同じ大学のみんなとバスケットボールやボードゲーム、さらにはショッピングモールやビーチに行ったりしました。週末のアクティビティでは、ハリウッドやサンディエゴ、ディズニールランドなどの観光地を訪れました。どれもとても素晴らしい思い出になりました。

プログラム費以外でかかった費用

語学研修を通して感じたこと

日本と違う他文化の中での生活や言語の壁などをじかに感じる機会は今回が初めてだったので色々な思いを抱えながら留学に臨みました。しかし現地のインストラクター、ホストファミリー、その他大勢の人たちの支えで不安は数日でなくなりました。渡航前は関わりのある人が少なかったがこのプログラムを通して多くの日本人、現地の人とのコミュニケーションを積極的に行うことができました。

未来の後輩へメッセージ！

新しいことに留学することは不安だらけかもしれませんが、とても貴重で大学生のうちにはできない経験だと思います。語学研修に不安を持っているひとは思い切って参加するべきだと思います。



たくさん友達ができました！

デザイン工学部デザイン工学科2年

派遣先大学：カリフォルニア大学アーバイン校

授業内容

一日に2コマ授業があり、現地の先生に英語を教わりました。授業中は友達とも英語で話し、最後にプレゼンテーションもしました。

滞在先について

アーバインは治安が良く、過ごしやすい街でした。朝夜と昼の寒暖差が大きいです。円安もあって物価は少し高かったです。

授業外・休日の過ごし方

ランチは大学の近くで友達と食べていました。放課後は大学で過ごすかショッピングに行きました。休日はアクティビティに参加してディズニーなどに行きました。

プログラム費以外でかかった費用

食費、交通費、アクティビティの参加費、お土産代全部で30万円くらい

語学研修を通して感じたこと

自分からアクションを起こすこと、感情表現を大きく、自信を持つことが大事。
自分から話しかけて、友達がたくさんできました！

未来の後輩へメッセージ！

何か挑戦したいと思っているなら、留学やホームステイはおすすめです！



建築学部建築学科1年

派遣先大学：カルフォルニア大学アーバイン校

授業内容

担当の先生とのコミュニケーションだけでなく班になって英語で討論をする授業を行なった。全ての授業の最終日には1人でプレゼンを英語で行い先生に質問に答えた。

滞在先について

ホームステイ先は大学から30分くらいのところで美味しいご飯が毎日出て不安だった食生活も安心でき、様々な家のルールはあったが快適に過ごせた。

授業外・休日の過ごし方

授業が終わったら近くの日本にないハンバーガー屋にほぼ毎日行ってそのあとは学校のゆっくりできる部屋でみんなと話したりバスケットをしていました。

プログラム費以外でかかった費用

毎日の昼食はそれなりにお金がかかりました。さらにアクティビティ中にファストパスを買ったりしたりお土産を買ったりしたときにお金を使いました。

語学研修を通して感じたこと

思っていたよりも会話をスムーズにすることができたことが1番に気づきでした。自分から話しかけることで現地の人も友好的にコミュニケーションを取ってくれて友達になることができました。

未来の後輩へメッセージ！

2週間ではなく4週間にしたほうがいいと思います！2週間ではとても短く感じてしまいようやく慣れてきたタイミングがちょうど2週間くらいだったので慣れてきてから会話が増え多くのコミュニティを作れると思う。